LP.SP.EP
レコードと蓄音！
音楽の友
天地堂
平・平和通り
TEL 589

鈴東
平ぴん餅ぴん
松月堂

三和新報
THE SANWASHIMPO

第378號（昭和29年6月17日第三種郵便物認可）
日刊（日曜・祝・祭日を除く）　購読料1カ月50円

7月26日
（火曜日）

発行所
三和新報社
平市田町
電105.3番

木材の百貨店
一般建築材・建具材
ベニヤ板類・銘木・秋田杉
薄島松・木そ桧・ラワン材
米杉・車輌材・枕木・電柱
株式会社 瀧口豊材木店
工場　平市獅子内町電556
平市五丁目電290

売れッ子藝妓故郷に帰る
かげに糸ひく市役所吏員
"百万円"の夢追ってノイローゼ

いま賣れッ子の芸妓が、四十男の甘いささやき「百萬円の夢」に酔ッてノイローゼ状態となり、五年間打込んだ芸事を棒にふり、うたかたの男の言葉を信じきって勿来のヤマに消えたという涼み台花柳情話。

竹むらの〝ちやら子〟といえば平から半玉で出て五年間、主人の鈴木武さんが目をかけて、鳴物から三味線、長唄まで一本の芸妓に仕込むための芸事に打込ませた甲斐あって、先月、永年勤続芸妓として表彰までうけ、若い人たちの間に人気があり、また、半玉時代から、いい客筋のひいきもあって、もう一ト息まで漕ぎつけた矢先、ことしの四月ごろ平市役所統計係職組副委員長鈴木重蔵氏(四三)＝平市鎌田＝と知るようになってから、「百万円で店を持たせてもらえる」

とウワごとのようにいいつづけるようになり、タンスも行李もカラツポにしてしまい、つい一週間ほどまえ、五年間の努力を水に流して、芸妓の足を洗ってしまった。しかし、鈴木氏は現在月給一萬三千円内外で別に不動産のあるわけではなく、将来、彼女の夢をみたせる見透しは少く四十男の血迷いか、それとも単なるいたずらを、まともに受けたか、ちやら子はひたすら百萬円の夢を追って、いま流行のノイローゼ症状を呈し、打ち込んだ芸と人気を捨てて、勿来市某炭鉱の実家に帰ってしまった。主人の鈴木武さんは思い余って伊藤助役を訪ね

「ちやら子は娘のようにして育て上げた子なので、ちやら子の幸福のためなら、私はどんな犠牲も甘んじるがもし、鈴木さんの言葉が無責任なものであるとすれば、ちやら子が可哀そうです」

と相談をもちかけたもので、伊藤助役も早速鈴木氏を呼んで強く詰問したが、鈴木氏はぬらりくらりと急所を外し、つかみどころのないままに物別れとなった。

浜通りから七十万
米だけで百三十俵にのぼる
相馬小僧次々に余罪自供

既報＝平署では〝相馬小僧〟と四倉町仲町前科十二犯無職浦尻繊寿(四七)と同町原田前科八犯無職菊地芳一(四三)を窃盗容疑、勿来市栄町雑貨商加藤栄喜(四三)を贓物故買容疑で取調べていたが二十六日までに米五十石（百卅俵）自転車四台、その他で総額七十萬円にのぼる盗みを働らいていたことがわかり二十七日送検する。浦尻と菊地は宮城刑務所で知り合い二十八年十月揃って出所したが十蔵破りで一もうけしようと計画、〝相馬小僧〟窃盗団を組織して浜通りの土蔵をつぎつぎと破って百三十俵を盗み、三十俵を一升六十円から百円で加藤に売渡し、残る百俵は二人で処分、遊興費に使っていたもので彼らの手口は狙った土蔵は一週間くらいにわたって詳細に調査用意を整えてから針金一本でどんなガンジョウな錠前でも破る腕で夜、土蔵内に入り米を盗んだあとはきれいに掃除して錠をしめ、リヤカーがあれば一寸借用して米を運びまた元通り返しておくという大胆な手口のため盗まれても気づかず届出が遅れていた。なお菊地は二十二、三年ごろ衣類専門に土蔵を破り三十萬円相当の荒稼ぎをしていたことを自供した。

少女のまごころ
炭鉱へ衣類など

年末助けあい運動以来救援物資はあまりとどかなくなった内郷市福祉事務所では二十五日郡山市堤下町四四郡山三中一年生石井清子さん(一三)から「気の毒な炭鉱のお友だちに差上げて下さい」と衣類二十点、少女雑誌三十冊が送りとどけられたのでよろこんでおり白水地区に配分することになった。

五百名参集
故渡辺校長除幕式

空襲で殉職した平一小校長渡辺寿重、同校嘱託佐藤三義、同訓導瓜田寿の三教師彰徳碑除幕式は二十六日午前十時半から故人たちにゆかりの多い人々約二百名のほか同校生徒代表三百名が碑前に参列、しめやかなうちにも盛大に行われた。式は一小PTA副会長松浦直忠氏の開会の言葉で始り、直ちに黒紋付姿も痛々しい渡辺校長未亡人鐘子さん(四四)ら遺族代表の手でサッと除幕されれば三段組の見事な碑が参列者の眼前に現われる。十年前のこの日散花した三教師をしのんでか白頭をおさえる人々が多かった。続いてリアトリスや白くかおる鉄砲百合、黄菊などが永野PTA会長や遺族、職員代表から捧げられ、次いで遺族への記念品贈呈ののち紺屋町吉田茂一、二丁目山野辺昇、白銀町猪狩兵吾氏らの工事功労者への表彰状、感謝状贈呈があり、さらに諸橋市長、馬目県議、進沼前県議長、根本県教育委員ら来賓の祝辞がのべられ正午終った。

冗談である
鈴木氏談

今年の五月ごろ、友人とのみに行ったときに会ってから、五、六回会った程度でそんな深い仲ではない。酒の席で、百万円ぐらいで店が出せるなら出してやるから芸妓をやめろといったのは確かだが、もちろん私には百万円などないから、あくまで冗談である。

炭鉱救援
一握り、積って五百俵
日教組カンパ、あす贈呈式

日教組県支部の提唱で県内の小、中、高校生及びPTAが行っていた中小炭鉱救済米一にぎりカンパは二十五日までに六〇キロ入約五百俵が平市大工町労働会館に集められたので二十六日午前十一時から七十七銀行前で贈呈式が行われる。常炭鉱、磐炭労傘下四十九鉱二千五百名にくばられるが三十二鉱が休廃山、十七鉱が三カ月から七カ月くらいの賃金未払鉱となっており組合員一人当り千二キロがくばられる。

当日は日教組代表の贈呈挨拶につづいて磐炭労、常炭鉱代表の感謝の挨拶、県議団、市町村会代表の挨拶ののち各鉱代表に分配される。

少年銅線ドロ

内郷市生れ住居不定無職某少年二名（いずれも一九）は二十五日午前三時ごろ常磐炭鉱浅貝爆風機内から銅線十貫四匁相当を盗んだ疑で同日午前四時ごろ内郷署にスピード検挙。余罪相当ある見込み

集金百萬円横領
平郵便局員、姿くらます

平市八幡小路、平郵便局貯金課外勤主任渡辺小治郎(四三)は約百万円にのぼる各種郵便貯金を着服、去る二十日以来姿を消し郵政監察官らが行方を追っているがまだ捕らず、自殺のおそれもあると全国に手配している。

渡辺は去る四月、三十年勤続で大臣賞をうけた男だが昨年春ごろから平市内の料理店やカバン店など数十軒から集めた定額貯金、積立金などをごまかし生活費や遊興費につかい込んでいたもので被害総額は約百萬円を突破する見込。

あすは丑の日
うなぎ屋・肉屋大わらわ

あすは土用の丑の日でうなぎやさんや牛肉やさんは、きょうから予約をとって大賑、うなぎでは松本楼、魚栄味郷、湖月、開花、江戸川、不二屋、マルトモ食堂など、それぞれ仕入れ貫数は極秘だがどッと着いたうなぎかごの山、牛肉ではみどり屋、マルサ、三三三屋など有名店が、あすは牛一本ヤリの態勢を整えている。

阿部計君征途へ

国際学生陸上競技選手権大会に日本代表となった阿部計君(三)の後援会では学生や一般によびかけ三十万円を目標に募金をしていたが二十三日目標額に達したので早速阿部君に贈った。阿部君は二十七日夜十時羽田飛行場から勇躍征途に向う。

夏の味覚と栄養の王
味が自慢の味郷の
蒲焼
★予約注文承ります
割烹 味郷

大蒲焼
割烹 開花
平市新田町
電一三八九
◎ご予約承ります

期間　7月23日から8月8日まで
サンマーサービス景品付大売出し
専 平専門店会

専 チケット大歓迎
上布 新柄 単衣 ゆかた 帯 蚊帳
吉田屋呉服店
平市二丁目五 電一二番

専 チケット大歓迎
セトモノ タイル
良いセトモノが大量入荷致しました
御涼みがてら御出掛け下さい
タイル工事の御相談もお気軽に御申付下さい
武田陶器店
平市二丁目 電三二九

専 チケット大歓迎
体の工合が悪いと思うお方は是非一度御来店お話し下さい
一流店薬品御用命の店
堀薬局
平市二丁目 電三二六番

専 チケット大歓迎
夏家具各種
仏壇、かや各種
盆提灯発売中
国鉄物資指定店
日本水素会社指定店
あるが
平銀座街 電三三番

専 チケット大歓迎
ぎふ提灯売出し
戒名入提灯も承ります
太丸屋
平市三丁目 電二十三番

抱いて寝る日本刀

勞務係十八年 ④

常磐炭鉱総務部次長　木山茂彦

外人捕虜が引揚げた日の翌日八月廿三日に米軍の某中尉が湯本労務へ来て鹿島の収容所を見たいから案内せよという、通訳を連れていないし彼は日本語は全然ダメ、私の方にも英語の出来る者がいない上に私の英語があやしげなものである、しかし案内しないわけには行かないから度胸をきめて中尉殿の運転するジープに乗り込んだ、鹿島へ行く途中である家に日の丸の旗が出ていた、敗戦となつて日の丸の旗をフロシキ代りに使つていた家もあつた位だから国旗に対する敬意などは全くない、水に濡らしたフロシキを乾すつもりで出しておいたらしい、ところが中尉はカンカンになつて怒つている、説明しようと思つても私のブロークン英語でこまかな説明が出来るわけがない、黙つて降りてその家に行き国旗を引込ましてもらつた

鹿島の収容所は農家を改造したものだから床下にイモを貯蔵する穴が掘つてある、これを見つけた中尉は「米軍の死体をかくしたのだろう」という日本の農家には全部この穴があつてイモを貯蔵しておくのだと説明しても聞こうとしない、とうとう中尉は怒り通しで帰つて行つたが日本に対する認識は薄いという感じを強く受けた

そうこうしているうちに小松剣氏ほか六名の従業員が「連合軍捕虜虐待」の名目で戦犯として逮捕された、鹿島収容所の捕虜の口頭申出でによつて行われたものである

戦犯裁判は横浜国際裁判所で行われたが弁護人側証人として私が出頭を求められた、「常磐炭砿の木山茂彦が戦犯裁判に出頭を命ぜられた」というニュースがラジオ、新聞などで報じられたが、何のために出頭させられるのかということは警察でもわからない、そのために私が戦犯になつたと考えた人が多いらしく故郷の友人などから見舞状が沢山おくられて面食つてしまつた。

国際裁判には合計十六回出頭して証人台に立ち主として抗外関係について被告達に有利な証言をした、国際裁判の法廷は正面に連合国の各国旗を飾り、その前に各国判事がズラリと列んで中々美事なエキゾチックなものであつた、検事と弁護人が同列になつているのは日本では見られないだけに珍らく感じられた

証人は右手を上げて宣誓をしてから証言するのだが始めてだから何となくテレ臭い、二回目の証人のとき宣誓しながらフト下を見るとズボンから白いものが下がつている何だろうと思いよく見たらフンドシが下がつていたのである、これはマズイと冷汗をかきながら証言の合間を見てフンドシを引張り上げるのに苦労した

横浜裁判の何回目かの証言のときヤマからの電報がとどけられた、朝鮮人労務者が暴れ出したから直ぐ帰れというのである、朝鮮人は終戦直後帰すはずだつたが輸送の便がないので一ケ月だけ働いてもらうことと約束していた、こんな約束をしたのは常磐炭砿だけである、一ケ月の間に鉄道と交渉して帰国列車を仕立てようとしたが鉄道側はどうにもならないという、戦時中の爆撃で機関車をやられ戦後は連合軍の物資輸送に動員されて、日本人の輸送さえ満足に出来ない時だから鉄道側の言分もムリはないのだが朝鮮人は承知しない約束の一ケ月が過ぎても帰国出来ないので「会社はオレたちをダマしたという声が次第に大きくなりこれに共産党の煽動が加わつたために遂に暴動化したわけである、昭和廿年十月中旬彼らは大挙して湯本荷扱所を襲い遂に占拠してしまつた、朝鮮人をドレイとして働かした代償として物品を全部もらうというのである、私と荒谷さん（現在配置売員係長）が馳けつけ話し合いで事なきを得たが、これ朝鮮人の動向は日々に悪化し

話題 桃の井 金沢屋 丁目 電327

私は約一ケ月の間日本刀を抱いて寝る日が続いた

手のない議員様

○…二十四日常磐市で行われた五市議員親善野球大会に出場した平市議員チームは上坂ー松本のバッテリーの善戦で勿来市を十対五で破り決勝に進出、強敵常磐に五回まで互角に戦つたが六回の表になるや外野陣が総くずれ、フライが目の前に落ちてくるのを全然手をださずバウンドして捕えようとしたときは頭を越えてる仕末に二、三塁打が続出、外野のいない野球になつてしまつたが口の悪い見物人「平には手のない議員様が多いわい」

今晩の映画

◇聚楽館（二〇ー二六）おえんさん渡り鳥いつ帰る（六、四〇）
◇世界館（二〇ー二六）終電車の死美人 踊り子行状記（六、五九）
◇平館（二〇ー二六）木曽の風来坊 母性日記（六、二五）
◇ひかり座（二六ー一）星のない男 前科者（六、五〇）
◇民劇（二二ー二六）破局 剣豪ダルタニアン（七、〇〇）
◇第二いわき（二二ー二六）闇太郎変化 麦笛（六、四〇）
◇綾映劇（二四ー二六）悪魔の喇叭 貝殻と花（七、〇〇）
①映画題名は上映順
②上映時間は夜の部

27日……は土用……
夏の健康増進には
一家揃ってみんなで
うしの日……を……
食べましょう
肉
緑屋
一丁目 電五三九番
銀座街電一二二七番
牛ロース 100匁 180円
同上肉 〃 150円
同並肉 〃 100円
平地区食肉商業協同組合
平市・内郷市・常磐市・磐城市
四倉町・好間村
本年は特にサービス廉価にて販売致します

うなぎ蒲焼丼
出前迅速
うなぎ 田町 魚栄
電二二六

夏の栄養素
うなぎ蒲焼丼
丑の日には是非……
二〇〇
二五〇
出前迅速
予約歓迎
不二屋
電八八六 一七五〇

27日は土用の
うしの日
夏の栄養
牛肉を召上り下さい
デンワ 三二三番
三三三屋
牛ロース100匁 180円
〃 上肉 〃 150円
〃 並肉 〃 100円

丑の日
蒲うな焼丼
予約御注文承ります
マルトモ食堂
電五七〇
迅速出前

明日(7月27日)の丑の日は
マルサの牛肉を！
謝恩サービスとして牛肉に限り百匁100円より
神戸牛の店
マルサ
平市銀座通り 電271

暑中お伺い申上げます

湯本専門店会加盟店 チケット御利用下さい
既製品専門店 丸武洋品店
常磐市黄金町 電四六八番

閑静で気分のよい落ちついた室
湯本温泉 旅館 備中屋
常磐市中央通り 電話四九番

生ビール
こま
常磐市表町 電話一五番

バーらんぷ
常磐市横町 電話四二八番

國鉄推薦旅館
交通公社協定旅館
温泉旅館 松柏館
電話五五番

湯本温泉 伊勢屋旅館
常磐市吹谷 電話二五五番

いで湯 湯のもち 湯本温泉みやげ
銘菓の店 小松屋菓子店
常磐市表町 電話三六一番

翠
常磐市中央通り 電一三三番
月光太郎 テルヒ子 秀駒

服地と呉服
株式会社 白木屋呉服店
常磐市横町 電一七三番